

ダイヤモンドホイール取扱説明書 (ソーブレード)

災害防止と、安全にご使用いただくために、ご使用前に、このダイヤモンドホイール（以下、ホイールという。）の取扱説明書と使用機械の取扱説明書を必ずお読みください。

下線を付けた用語は、取扱説明書中の用語集で説明しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

取扱を誤ると事故やけがの恐れがあります。

取扱を誤った場合、発生が想定される危険、損害の程度をつぎの3段階に分類し、表示しています。

⚠ 危険

取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

⚠ 警告

取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。

⚠ 注意

取扱を誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合または物的損害のみ発生が想定される場合。

⚠ 危険



機械メーカー指定の保護カバー（ホイールガード）を必ず正しく取り付けてください。ホイールが破損したとき、飛散した破片が直接当たり大けがの危険があります。



ジグザグ切断・曲線切り・（ガイドを使わない）斜め切り・コジリ・側面使用は絶対にしないでください。これらの使用方法ではホイールが破損し、大けがの危険があります。



回転中のホイールに、絶対に手や身体で触れないでください。大けがの危険があります。

-1-

ホイールが破損したとき、破片が直接当たり大けがの危険があります。



作業者は防じんマスク、耳せん等の保護具を必ず着用してください。



粉じんを吸入し、喉や肺などの呼吸器を痛めることがあり、騒音で、耳に傷害を起こすことがあります。

⚠ 注意



きちんとした服装で作業してください。ネクタイ、ソデ口の開いたもの、編手袋などは、身につけないでください。長髪は、帽子やヘヤーカバーでおおってください。回転中のホイールや、機械の回転部に巻き込まれて、けがをする危険があります。

3. 使用前

⚠ 警告

ホイールに表示されている最高使用周速度以下の周速度で使用してください。

ホイールに表示されている最高回転速度より低い無負荷回転数の機械を使用してください。ホイールの寸法が機械に指定されている寸法に適合していることをご確認ください。

ホイールが破損し、けがの危険があります。

ホイールに曲がり、ひび割れ、欠けの傷がないことを眼や手で確かめてください。更に、ホイールの刃部、基板部の磨耗については異常がないことを確かめてください。これらの傷を発見した場合、刃部、基板部の異常磨耗を発見した場合には、絶対にホイールを使用しないでください。ホイールが破損し、けがの危険があります。

機械のホイールを取り付けるシャフトにガタや振れののないことをご確認ください。

シャフトの振れが大きいと、ホイールが異常振動を起こして破損し、けがの危険があります。

⚠ 注意

被削材にあわないホイールを使用すると、異常磨耗や切れ味不良、異常過熱が発生します。

-3-

下記の最高使用周速度以下でお使いください。

用途	最高使用周速度 m/s
石材用	60
コンクリート アスファルト	70
手持ち式 エンジンカッター エアーツール	100

$$V = \frac{3.14 \times D \times n}{60 \times 1000} \quad n = \frac{60 \times 1000 \times V}{3.14 \times D}$$

V: ホイール周速度 (m/s)

π : 円周率 ≈ 3.14

D: ホイール（ソーブレード）外径 n: 主軸の回転速度 (min⁻¹)

災害防止と、安全にご使用いただくための警告

1. 作業環境

⚠ 危険



機械メーカー指定の保護カバー（ホイールガード）を必ず正しく取り付けてください。ホイールが破損したとき、飛散した破片が、作業者に直接当たり大けがの危険があります。

⚠ 警告



作業場所には、関係者以外は近づかないでください。ホイールが破損したとき、保護カバー（ホイールガード）があっても破片は飛び出すので、破片が当たりけがの危険があります。



ホイールは使用中に火花を発生することがあります。引火や爆発の恐れのある場所では使用しないでください。

留意事項

ホイールは使用中に騒音を発生します。周囲に迷惑をかけるようご注意ください。

2. 服装、保護具

⚠ 警告



作業者は防じんメガネ、安全靴、保護帽の保護具を必ず着用してください。

-2-

無理に作業を続けると、ホイールが破損し、けがの危険があります。

⚠ 注意

ホイールへの再加工が必要な場合は、メーカーへ相談してください。再加工面が不良な場合は、正しく取り付けられないので、危険です。

4. 取付

⚠ 注意



ホイールの取り付け時には、必ず動力源を「切り」にしてください。不意に起動して、けがの危険があります。

ホイールの取付手順については、機械の取扱説明書の指示をおまもりください。

ホイールの中心穴径に合っているフランジを使用してください。

フランジは、すり減り磨耗や異物の付着がないものを使用してください。

カラーを使用する場合は、中心穴径にあったカラーを使用してください。

ホイールの中心穴径又はカラーをフランジや軸に合わせ、ガタや振れのないように、フランジとナット又はビスで緩まないようにしっかり締め付けてください。

⚠ 警告

機械は使用回転数に到達した後、1分間程無負荷回転し、異常音、異常振動が無いことをご確認ください。異常音、異常振動のまま使用しますと、ホイールが破損して、けがの危険があります。

留意事項

特にエアグラインダーの場合は調速機（ガバナー）の点検調整を定期的に行い、無負荷回転数がホイールの最高回転数を超えないことを、ご確認ください。ホイールの矢印方向を使用する機械の回転方向と同じにして取り付けてください。

(裏面もお読みください)

-4-